

「おおふなとーくルーム ～市長と語る座談会～」の開催状況等について

担当：企画政策部デジタル戦略課

1 開催目的

市政全般に関する現状や今後の課題等について、各分野に関わる市民等より様々な視点から意見を伺い、市として取り組むべき施策等の検討に活かすことを目的として、分野別座談会を実施する。

2 開催状況

- (1) 参加者及び市長による意見交換を各回 1 時間 30 分ずつ実施した。
- (2) 分野・階層毎の問題意識や課題等を共有するとともに、自分たちで対策できることについても意見交換を行った。
- (3) 4つのグループを設け、それぞれ 8～12 人、合計 38 名の参加者があった。
- (4) 各グループの意見については、別紙「おおふなとーくルーム ～市長と語る座談会～」参加者意見まとめ参照。

グループ	開催日時	開催場所	参加人数
①若手経済団体 及び若手経営者	令和 7 年 10 月 7 日（火）13 時 30 分～15 時	おおふなぽーと	9 人
②農林水産業者	令和 7 年 10 月 7 日（火）15 時 30 分～17 時	おおふなぽーと	8 人
③子育て世代 及び関係者	令和 7 年 10 月 15 日（水）13 時 30 分～15 時	D A C C O	9 人
④高校生	令和 7 年 10 月 15 日（水）17 時～18 時 30 分	カメラアホール	12 人

①若手経済団体及び若手経営者



②農林水産業者



③子育て世代及び関係者



④高校生



3 アンケート結果

開催後に実施したアンケートの結果、18 件の回答があった。

- (1) 「参加してどの程度満足したか」という設問に対して、「とても満足」が 55%、「満足」が 38% だった。（「とても満足」と「満足」の合計 93%）

具体的には「直接話す機会の少ない市長に、自分の意見を直接言えた」、「どの意見も真摯に受け止めてくれた」などの意見が出された。

- (2) 「自分の意見を話すことができたか」という設問に対して、「話すことができた」が 34%、「まあまあ話すことができた」が 57%だった。（「話すことができた」と「まあまあ話すことが出来た」の合計 91%）

- (3) 「他の参加者の意見を聞いて、新たな気づきや刺激があったか」という設問に対して、「多くあった」が 61%、「多少あった」が 28%だった。（「多くあった」と「多少あった」の合計 89%）

具体的には「自分とは違う視点からの意見を聞けた」、「同じ思いを持っている人がいることを頼もしく思えた」、「皆さん、子どもたちのことを色々考えていることが分かった」などの意見が出された。

- (4) 「今回のような座談会の機会は、今後も必要だと思いますか」という設問に対し、「必要」が 78%、「どちらかといえば必要」が 22%だった。（「必要」と「どちらかといえば必要」の合計 100%）

- (5) 「座談会の進め方（雰囲気、進行方法など）について改善点があれば教えてください」という設問に対し、「人数が多くなりすぎた」、「聞いて下さる姿勢や話しやすい雰囲気を作ってくれて良かった」、「発言時間をもう少し長くしてほしい」、「職員がスーツで無い方が親しみやすい雰囲気を作れるのでは」、「タイマーがあったので、せかされる感じがした」などの意見が出された。

- (6) 「今回の座談会に関する感想や意見、その他市政にご意見等があれば何でも」という設問に対し、「貴重な機会をありがとうございました」、「一つでも今後の市政に活かして欲しい」、「サンリア 2 階の店舗を 1 階にまとめ、2 階フロア全体を子どもの遊び場にしてはどうか」、「今回のような座談会をもっと増やして欲しい」、「市長に意見を言えて、非常に有意義だった。私たち高校生が出来ることを探してより地域貢献していきたいと強く思った」などの意見が出された。